

医療施設調査の概況

令和元年10月1日現在における医療施設(「休止・1年以上休診中」の施設は除く)の概況は次のとおりである。

1 施設数

医療施設総数は1,208施設(前年1,204施設)で、そのうち病院は101施設(前年103施設)、一般診療所は691施設(前年689施設)、歯科診療所は416施設(前年412施設)である。

種類別にみると、病院101施設(施設総数の8.4%)のうち、一般病院は87施設(病院数の86.1%)、精神科病院は14施設(同13.9%)である。また、一般病院のうち「療養病床を有する病院」は55施設(前年56施設)である。

一方、一般診療所は施設総数の57.2%で、うち有床診療所は149施設(一般診療所の21.6%)、無床診療所は542施設(同78.4%)である。

また、歯科診療所は416施設で施設総数の34.4%である。

施設数の推移を年次別にみると、図1のとおり病院数は減少傾向にある。また、図2のとおり無床診療所は増加し、有床診療所は引き続き減少傾向にあるものの、一般診療所総数は横ばいで推移している。また、歯科診療所は、横ばいで推移している。

図1 病院の種類別にみた病院数の年次推移

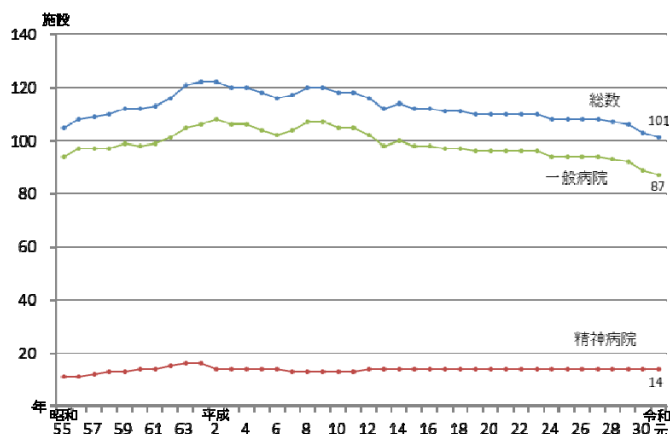
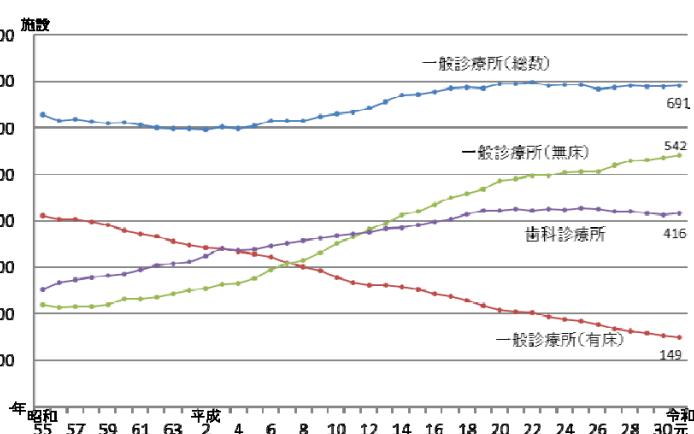


図2 一般診療所(有床・無床)及び歯科診療所の年次推移



2 市町別の人口10万対施設数

佐賀県の人口10万対施設数は148.2施設で、全国の142.2施設に比べると6.0施設多い。

人口10万対病院数は、全県では12.4施設で、全国の6.6施設に比べると5.8施設多い。

これを市町別にみると白石町(22.3施設)、江北町(20.9施設)などが多く、玄海町(0施設)、有田町(5.2施設)などが少ない。(図3-1・表1・表3)

人口10万対一般診療所数は、全県では84.8施設で全国の81.3施設に比べると3.5施設多い。

これを市町別にみると有田町(98.6施設)、佐賀市(98.5施設)などが多く、太良町(37.0施設)、上峰町(53.4施設)などが少ない。(図3-2・表1・表3)

人口10万対歯科診療所数は、全県では51.0施設で全国の54.3施設に比べると3.3施設少ない。

これを市町別にみると大町町(63.9施設)、佐賀市(57.8施設)、鹿島市(56.7施設)などが多く、吉野ヶ里町(36.7施設)、玄海町(36.8施設)、太良町(37.0施設)などが少ない。(図3-3・表1・表3)

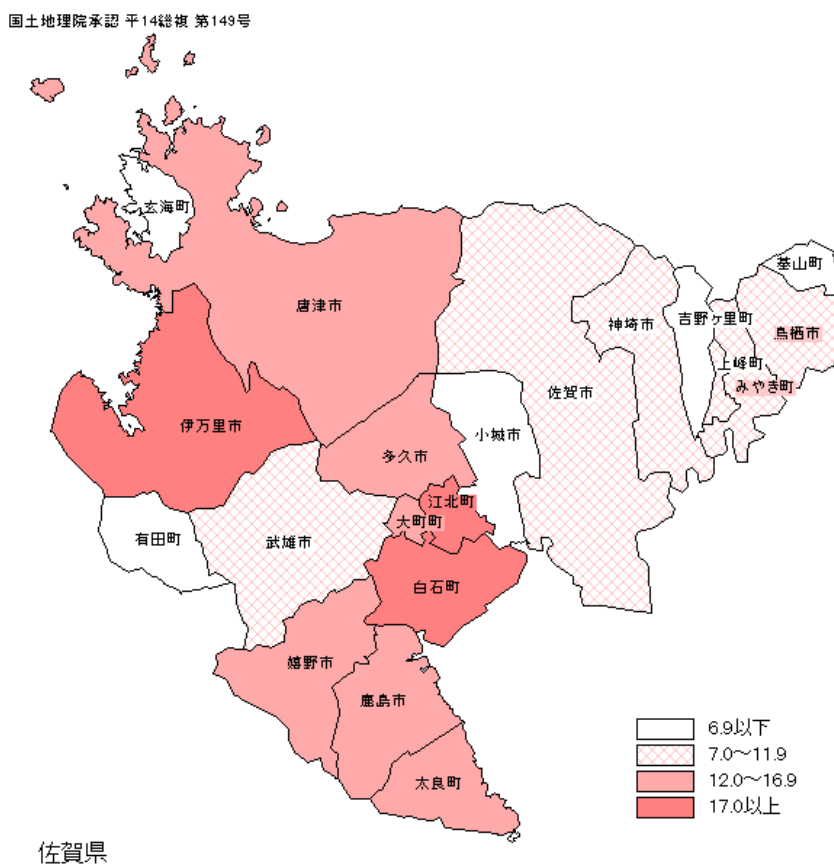
3 市町別の人口10万対病床数

佐賀県の人口10万対全病床をみると、2,058.8床(前年2,076.3床)で、全国の1,284.1床と比べると774.7床多い。

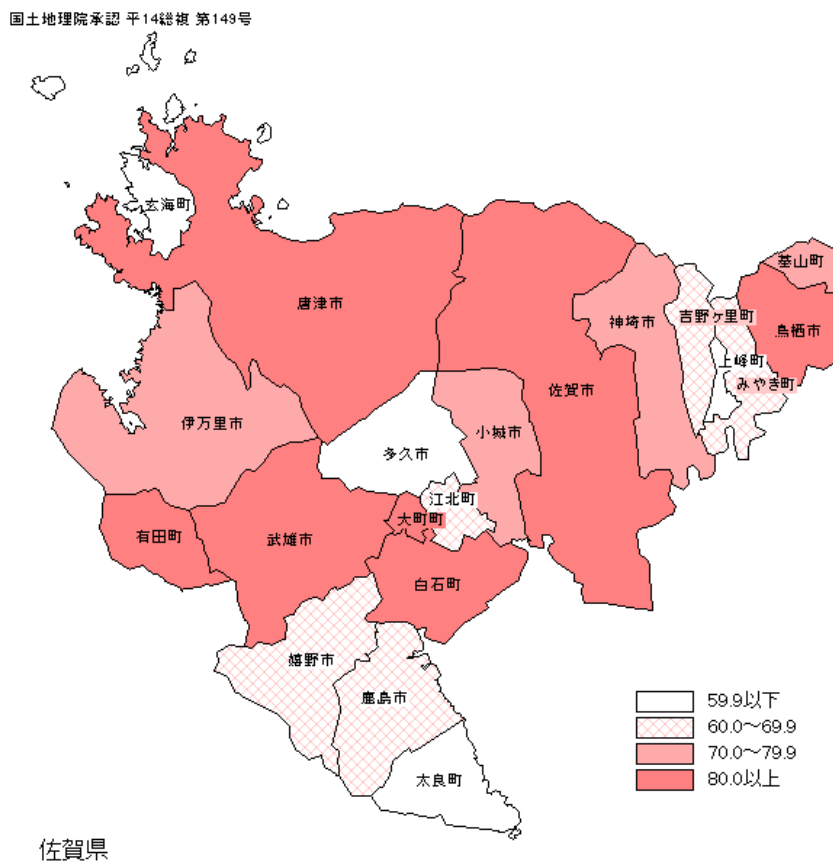
これを市町別にみると嬉野市(5,502.1床)、吉野ヶ里町(3,650.2床)、みやき町(3,298.7床)などが多く、玄海町(497.0床)、上峰町(597.9床)、神埼市(878.5床)などが少ない。(図4・表2・表4)

図3 市町別の人口10万対施設数

1. 病院



2. 一般診療所



3. 歯科診療所

国土地理院承認 平14総復 第149号

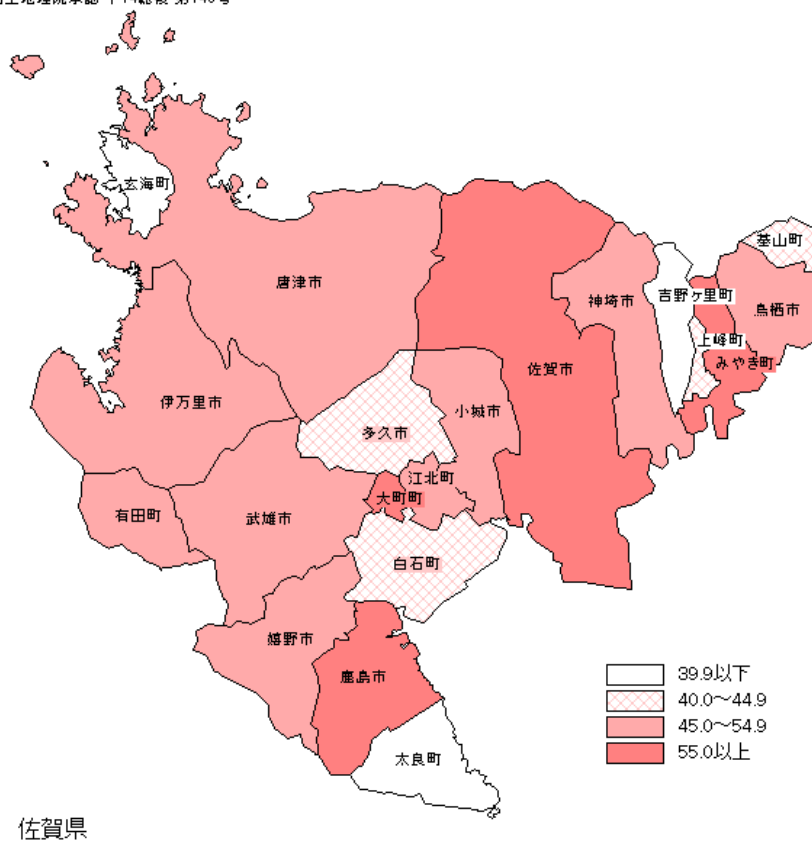


図4 市町別の人口10万対全病床数

国土地理院承認 平14総復 第149号

